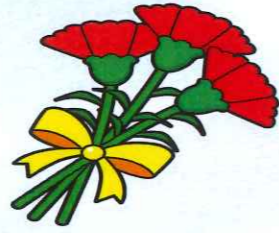


快晴で、日差しが眩しいですね！



「コロナ禍のさなかで、ストレスの多い毎日が続きますが、特養では、少しの多利用者が、おばあちゃんやお母さんのお祝いを兼ねた行事を、お父さんのお祝いと一緒に楽しむことができました。可愛らしいカラーションの花とき、カーネーションは、母の日じゃねえか、と、とても良い笑顔がたくさん見られました。」

天気の良い日には千歳園敷地内の散歩をしました。利用者様は「お花がきれいな景色を見ながら話をしたいよ」といいます。景色を眺めながら、お腹がすいたよ、と声をかけました。職員が、お話を聞いてあげたいよ、と声をかけました。また、お話を聞いてあげたいよ、と声をかけました。また、お話を聞いてあげたいよ、と声をかけました。

新鮮な空気を胸いっぱい吸って、散歩を楽しみたいですね。お天気がいいので、散歩を楽しみたいですね。お天気がいいので、散歩を楽しみたいですね。



ちとせ新聞

特養

行事・散歩



令和3年
7月発行
第144号
千歳園
広報委員会

養護

日々の取り組み



桜が満開になる日が楽しみです！



新型コロナウイルス感染症の影響、利用者様の自由な移動が制限され、お散歩もできず、お花見もできません。しかし、お天気がいいので、散歩を楽しみたいですね。お天気がいいので、散歩を楽しみたいですね。

掃除の徹底、桜の木への消毒、お部屋の換気など、感染予防に努めています。また、お天気がいいので、散歩を楽しみたいですね。お天気がいいので、散歩を楽しみたいですね。



医務室より

気温・湿度ともに高くなり、マスクによる不快感や息苦しさが気になる季節になりました。千歳園でも新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んでいますが、ワクチンの発症予防効果が100%でないことを踏まえ、職員はインナーマスクを使用したり、こまめな水分補給を心掛けながらマスクを着用し、ご利用者様の健康を守る為の感染予防対策を継続して頑張っています。

ところでみなさんはサージカルマスクに表と裏があるのをご存じでしょうか。表裏の違いで予防効果は変わりませんが、気温が高い中でのマスクの着用で、使用感の違いが分かります。少しでも快適に着用するために、パッケージの注意書き等を確認してみてください。そして、マスクを外すのが面倒でも、ご自身の体調を守るため水分補給を忘れずにしてくださいね。



訪問介護員より

人生100年時代を迎え、近年認知症の患者が急激に増加傾向にあり、2025年には、65歳以上の5人に1人が認知症を発症すると言われていています。

認知症予防というと、計算ドリルや漢字クイズなどの脳トレに注目が集まりますが、実は日々の食事に気を付ける事も、とても大切な事のようなのです。糖や炭水化物のような、糖質の摂り過ぎが、糖尿病などのリスク要因になります。そして糖尿病患者の認知症発症リスクは、糖尿病でない方の2～4倍となります。私のように食後のデザートや、おやつが大好きな人には耳の痛い話ですが、糖質やその他の栄養素を適度に摂るように気をつけていこうと思います。

デイサービスセンター



デイサービスでは、朗読クラブを月に2～3回開催しています。新型コロナウイルス感染症の流行で、マスクを身に着けた生活を強いられるようになって、皆さまが自然に声を出す機会が減っています。嚴重な感染予防を行ったうえで、声をしっかりと出しお口を大きく動かすことで、日頃のストレスを発散し、口の周りの筋肉（口腔周囲筋）を鍛え誤嚥性肺炎を予防することを目的に始めました。

これまで、利用者様に馴染み深い松尾芭蕉の「奥の細道」や落語の「寿限無」などを朗読し、ご参加いただいた皆様からは「懐かしいわ～!」「これ、昔好きだった!」等、好評の声をいただいております。今後は、長い詩や小説にも挑戦する計画を立てております。



朗読
クラブ

苦情件数 ○件

令和三年 四月～六月

苦情結果報告